

財光寺小学校「よのなか教室」 平成27年11月24日（火）

講師 椎葉 俊幸さん【日向衛生公社】

第5学年総合的な学習の時間学習指導計画

1 ねらい

- 椎葉さんの仕事内容や仕事に取り組む姿勢から、学び続ける意義や学ぶ姿勢について感じ取ることができる。

2 実施期日 平成27年11月24日（火）6校時（14：35～15：20）

3 受講児童数 第5学年 75名

4 学習の流れ

学習内容及び学習活動	指導上の留意点
1 本時の学習の確認 ・ 本時の学習の流れ ・ ワークシートの確認 ・ 話の聴き方やメモの取り方の確認 2 椎葉さんのお話   3 終わりの会 ・ 感想発表 	○ メモを取ったり、話を聴いたりする際の注意点を確認し、疑問に思ったことは質問をするように促す。 ○ 椎葉さんには以下の内容について話をしてもらうように、事前打ち合わせを行っておく。 ① 仕事内容 ② 浄化槽の説明 ③ 児童へのお願い ④ 仕事への思い ⑤ 学び続ける意義や学ぶ姿勢について  ○ お話を聞いて感じたことや学んだことを積極的に発表するように促す。

2 児童の感想

日向衛生公社 椎葉さんのお話を聞いた感想
5年
椎葉さんの説明や思いを聞いて、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。
日向衛生公社の椎葉さんのお話を聞いた感想は、たくさんあります。その中でも印象に残ったことは車のこと、びせい物のことと椎葉さんのことです。椎葉さんの仕事は、よこれたものをきれいにすることです。椎葉さんの仕事場にはバキューム車というのがあります。バキューム車はうんちなどのきつい水を吸って日向市財光寺汚泥処理場へもっていく車のことです。パッカー車という車もあります。パッカー車は、ごみをあつめて清掃センターにもっていく車のことです。ほかにも種類はあります。次にびせい物のことです。びせい物とは、プラントンなどの目には見えない小さな虫のことです。びせい物をしょうくそうに入ると、よごれを食べてくれて、水がきれいになります。最後に椎葉さんのことです。椎葉さんはきついものをさわってでも水をきれいにしていきます。椎葉さんのような人がいられるからこそわたしたちはきれいな水がのめるんだな。と思いました。「学び続ける」とは、 <u>しょうらいにやくだつということ。</u>

日向衛生公社 椎葉さんのお話を聞いた感想
5年
椎葉さんの説明や思いを聞いて、思ったこと、感じたことやこれからがんばりたいことをくわしく書こう。
今回は、お話をしてもう。てありがとうございました。私は、椎葉さんたちのお話を聞いて、浄化そうの中のしくみや注意しなければいけないこともたくさん学びました。これからはおうちの人とい。しょにその注意を守。ていこうと思ひました。最後の方のお話では、日向の大人としてのお話も聞いて、仕事にほこりをもて行。ていることをさすが大人だな。おと思ひました。それには、学校で習。た理科や国語や算数が生かされていることを知りました。私はどんな仕事でも、しょう来は学び続けることが大事だと知りました。衛生公社の人たちの仕事のすごさが分かりました。「学び続ける」とは、 <u>しょう来に生かすこと。</u>

3 授業者の気づきや学び

「衛生公社」という名称は聞いたことがあっても、どのような仕事をしているのか、知らない児童が多かった。児童は今回の学習を通して、地域の環境保全や環境美化のために、誇りをもって働いている人々の存在を知ることができた。また、説明内容の中に児童がこれまでに学習した内容につながるものも多くあり、今、学習していることは将来につながることを意識することのできる授業であった。

